

ON・I・ON2 公開講座

11月開催 連続講座

意識変革の本質を学ぶ

SRC研修コース

◆主催 株式会社 応用社会心理学研究所

◆後援 公益社団法人 国際経済労働研究所

組合員が組合に無関心であるという現状 そんなことは「当たり前」ですか？

●組織率の低下、組合員の組合離れが叫ばれて久しい現在、多くの労働組合が組合員のニーズに応じた活動メニューを模索しあの手この手でサービスを行っています。しかしその結果・・・

実は組合がそのような“サービス機関”となってしまうことこそが、組合離れをますます助長しているのです。

●私たちは、このような現状を“組合に関わる私たち一人ひとりの意識の問題”としてとらえ、組合員の意識を

“お客様からメンバーへ”と変革する運動

を全国の労働組合の皆さんとともに展開しています。

●組合員が組合に対して消極的なのは当たり前ではありません。自分にとって意味のある集団にはむしろ「積極的」に関わりたいと思っています。その潜在的な意識をいかにして束ね、顕在化させるか。意識変革の本質は、ここにあります。

執行部が考えて・・・



執行部が実行する

お客様としての意見



本セミナーは、「ON・I・ON2(オニオン・ツー)」という取り組みをご紹介しながら、組合が本来、目指すべきことは何なのか、組合員とともに活動を担うためにどのように意識調査を活用すればよいのかについて、トータルに学んでいただくための研修コースです。

東京地区 開催

本セミナーでは「正会員/一般価格」を適用しております。詳しくは裏面お申し込み規定をご覧ください。

1. ON・I・ON2 入門セミナー

日時：2017年11月7日(火) 13:30～17:30

2. SRCのための調査活用セミナー

日時：2017年11月16日(木) 13:30～18:00

<セミナー共通>

会場：アイオス五反田(東京都品川区)(各回共通)

対象：労働組合 支部執行委員以上(推奨)(各回共通)

※1セミナーのみの受講も可能です。

研修コースの流れ

労働組合の活動の本質をつかみ、現実を変えていくための有効な理論（Social Reality Control）が体系的に学べる2回連続セミナーです。

ON・I・ON2入門セミナー

集団のメカニズムを扱う社会心理学の視点から、組合員の意識の現状を解説し、向かうべき方向性を提言

組合の現状、
あるべき姿を
ふまえた上で・・・

SRCのための調査活用セミナー

単なる実態調査ではなく、組合員とともにアクションをしていくための意識調査の設計のコツ、活用方法を解説

活動を効果的に
展開するための
方法論を取得



アクション！お客様から「メンバー」へ！

11月7日(火)

1. ON・I・ON2入門セミナー

戦後の労働運動の理論枠組みを提供してきた(公社)国際経済労働研究所が、25年にわたり発信し続けているON・I・ON2プロジェクトで、現状の組合のあり方に警鐘を鳴らし、組合組織を、自らがメンバーとして参加し関わる「参加関与型組織」として再生することを目指し、活動を展開しています。

その始まりは1990年、組合員の組合離れを解決すべく、複数の組合と当研究所とで開催したON・I・ON研究会でした。

「組合の求心力が失われてきている」「組合の理念や意義が失われてきている」…組合の運動理念を再構築するために、当研究所では「組合への関与」を軸に活動を再点検し、ボランティア組織である労働組合が本来の姿を取り戻すための考え方を発信しています。

組合員が本当に何とかしたい問題、叶えたい夢を実現するために、同じ志を持つ人たちが集まって運動を広げる、組合はそのためのステージである。— ON・I・ON2では組合員の組合に対する受身の意識を、このように変えることを目指しています。そしてそれは、職場内外の問題を人任せにせず、自分たちの会社や社会を自分たちで良くしていこうという組合員を増やしていくことに他なりません。



講師

八木 隆一郎（ヤギ リュウイチロウ）

公益社団法人 国際経済労働研究所
専務理事 兼 統括研究員

プログラム

13:30 開始

1. 社会心理学についての概論

労働組合を見つめ直すための有効な視点

2. 労働組合の現状

組合員の組合離れはなぜ起こるのか？

3. 組織改造のための関与と評価

活動につながる意識調査とは？

4. 日本的企業文化と労働組合

人重視の企業統治を担う労働組合の役割

5. 組合関与の広がり

満足からエンゲージメント(関与)の時代へ

6. 質疑応答

17:30 終了

全国約360組織、240万人のデータをもとにした研究成果をご紹介します！

セミナーの特徴

1. 納得性の高い講義内容

● 明快な論理展開、データによる裏付けには定評があります。

2. 組合の新たな可能性への気づきを得られる

● 各組織で、これからの労働組合、労働運動のあり方を改めて考えるきっかけとしていただける内容です。

過去に受講された皆様の声

(事後アンケート結果より)

多くの労組様から
ご好評いただいております



- ・時間がたつのが早く感じるほど、面白かった。
- ・論理が明快で小気味よかった。
- ・役員として運動の大切さを認識した。
- ・組合への関心が薄くなってきている組合員に対して、関与する意識をどうつけていくか、検討していきたいと思います。
- ・想像していたこととは逆の例（組合員、動員について）などを言っていたき、非常に面白かった。
…等（以上、ON・I・ON2入門セミナー）
- ・意識調査が単に情報を集めるだけではなく、逆に意識付けにも使えること、アクションがない調査は逆効果であるという話はとてもインパクトがありました。
- ・調査項目の内容次第で結果が変わることを体感できた。
- ・実際に調査をする側、される側、結果をみる側に立った対応に活かせると思う。
- ・グループワークを通して他労組の状況などを確認できた。…等（以上、調査活用セミナー）

11月16日(木)

2. SRCのための調査活用セミナー

労働組合にとって、意識調査（アンケート調査）は、広く組合員の声を聞き、職場の問題意識や課題を把握して、活動の方向性を探るために有効なツールとして利用されています。

しかし、このような“アンケート調査”は正しく用いれば多くの有益な情報が得られる一方で、正しい知識を持たずに用いれば何もわからないどころか、かえって間違った方向に組織を誘導する危険性をはらんでいます。

意識調査に関する正しい知識や方法論を身につけることは、今や組合役員には不可欠です。調査活用セミナーでは、意識調査の設計から活用までの基本的な考え方を習得し、組織的な問題解決に役立つヒントを得ます。

質問項目として適切？

「あなたは仕事にやる気を持っていますか？」
選択肢：1. はい 2. いいえ



答えは、**セミナーで！**

プログラム

13：30開始

<理論編…講義>

- ◇労働組合はなぜ調査をするのか
- ◇意識調査の背景
- ◇仮説やモデルの重要性
- ◇意識調査設計のプロセス
- ◇意識調査の流れ

<実践編…グループワーク>

- ◇Work① 結果の読み取り
- ◇Work② アクションの提案
- ◇グループごとに発表
- ◇具体的事例・総括

18：00終了

セミナーの特徴

1. 労働調査の理解

●労働組合が調査を行うことの意味と意義、労働運動にとっての調査の重要性を理解し、アクションにつながる調査設計、実施、解析のプロセスを学ぶことができます。

2. 分析力の向上

●データ解析の知識だけではなく調査設計の理念と考え方を学ぶことで、調査担当者に必要な本当の「分析力」を身につけることができます。

3. アクションにつなげるためのプログラム

●調査そのものの理解や分析力も、活動につなげなければ意味がありません。SRCする(*注)ための調査設計のポイント、出てきた結果の読み取り方など、調査後アクションにつなげるためのワークを行います。

講師(予定)

向井 有理子 (ムカイ ユリコ)

公益社団法人 国際経済労働研究所 研究員



*注「SRC」とは？…大勢の人の考えや思い込みによって成り立っている現実を、自分たちの行動でありたい方向へ変えていく (Social Reality をselfControlする) こと。

お申込み規定

■ **参加費 (1組織あたり)** ※正会員とは、国際経済労働研究所の正会員を指します。

		3名まで	4～6名まで
ON1・ON2入門セミナー	正会員	18,000円	36,000円
	一般	19,000円	38,000円
SRCのための調査活用セミナー	正会員	18,000円	36,000円
	一般	19,000円	38,000円
両セミナー参加	正会員	30,000円	60,000円
	一般	31,000円	62,000円

■ キャンセル規定

参加者様のご都合によるお取消しについては、キャンセル料が発生する場合があります。できるだけ、代理の方にご参加いただきますよう、お願いいたします。

・セミナー開始日の14日前については発生しません。
(全額返金 ※振込手数料はお客様負担)

・セミナー開始日の13日前から当日については、
参加費全額のキャンセル料が発生します。

参加者の変更・キャンセルされる場合は、事務局まで、
事前に連絡をいただきますよう、お願いいたします。

※1セミナーのみのご参加も可能です。

※7名以上でのご参加を希望される場合はお問い合わせください。

■ 定員 30名 (各セミナー)

※最少催行人数に満たない場合は、延期/中止する場合がございます。

■ お申し込み方法

① 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。メールの場合は、必要事項を転記いただくか、PDFファイルにして送信してください。

※お電話でのご連絡は予約のみ受け付けとなります。
折り返し、所定の申込用紙をお送りいたします。

② 参加ご案内、請求書は開催日1ヶ月前より発送いたします。

なお、1ヶ月以内にお申し込みいただいた場合は、申込書受領後、お送りします。

③ 参加費は開催1週間前までに請求書記載の銀行口座へお振込ください。

■ ご注意

・録音、録画機器のお持込はご遠慮ください。

・レジュメは会場でお渡しします。参加者以外の方への配布は致しかねます。あらかじめ、ご了承ください。

■ 会場：アイオス五反田

住所：〒141-0033

東京都品川区東五反田1-10-7

アクセス：

JR『五反田』駅 東口より徒歩4分

※バスターミナル側の出入口です。

<http://www.aios-jp.com/office/gotanda/access.html#>

ご注意：

下記の建物とお間違いのないように、お願いいたします。

「アイオス五反田駅前ビル」「アイオス五反田アネックス」



[事務局] 株式会社 応用社会心理学研究所(アспект)

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5階

TEL:06-6941-2171 FAX:06-6941-2081

Email: seminar2@aspect-net.co.jp

